株式会社ジェーシー・コムサ

決算説明資料【2011年9月期】

http://www.jc－comsa.co.jp

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

株式コード： 2876

目次

頁	Ⅰ. 業績動向について
4	連結損益計算書
5	セグメント別実績
6	連結貸借対照表
7	キャッシュ・フロー推移
8	食料品事業　販売先状況
9	外食事業　主要ブランド別業績
10	外食事業　宅配部門業績
11	業態別・ブランド別売上高構成の推移（連結）

頁	Ⅱ. 今期の見通しについて
13	2011年3月期の見通し

頁	Ⅲ. 会社概要と経営戦略
15	会社概要
16	沿革
17	ジェーシー・コムサグループ概要
18	ジェーシー・コムサの基本方針

頁	Ⅳ. 事業別企業紹介
20	食料品事業の主要商品について
21	市販用新製品のご案内（2011年秋冬商品）
22	食料品事業　小麦ごはんキャンペーン
23	外食事業のブランド展開について
25	新ブランド「Yagura」
26	鯛焼き49店舗展開
27	宅配事業のブランド展開について

頁	Ⅴ. CSR活動について
30	ほのぼの運動とは

Ⅰ．業績動向について

2012年3月期第2四半期　連結損益計算書

：百万円

	平成23年3月期 第2四半期	構成比	平成24年3月期 第2四半期	構成比	増減額	前期比（%）
売上高	8,278	100.0%	7,650	100.0%	▲628	92.4%
売上総利益	3,657	44.2%	3,286	43.0%	▲371	89.9%
販管費	3,316	40.1%	3,000	39.2%	▲316	90.5%
営業利益	341	4.1%	285	3.7%	▲56	83.6%
営業外収益	14	0.2%	8	0.1%	▲6	57.1%
営業外費用	52	0.7%	42	0.5%	▲10	80.8%
経常利益	303	3.7%	252	3.3%	▲51	83.2%
特別利益	29	0.4%	－	0.1%	▲29	0%
特別損失	320	3.9%	47	0.6%	▲273	14.7%
税金等調整前四半期純利益	12	0.1%	204	2.7%	192	1700.0%
当期純利益	▲217	－	80	1.0%	297	−36.9%
1株当たり純利益（円）	▲27.33	－	10.17	－	－	

- ✓ 売上高は厳しい外部環境の中、健闘するも前期比92.4%で着地
- ✓ 東日本大震災による消費の落ち込みにより、営業利益、経常利益は各々56百万円、51百万円の減少ながら、当期純利益は前四半期に特別損失を計上したことから、前四半期対比では297百万円増となった。

2011年3月期　セグメント別実績

：百万円

	2010/4/1～2010/9/30			2011/4/1～2011/9/30		
	売上高	セグメント利益	利益率	売上高	セグメント利益	利益率
食料品	4,946	582	11.7%	4,820	488	10.1%
外　食	3,333	▲286	－	2,830	53	1.9%
その他	－	－	－	－	▲41	－
合　計	8,279	296	3.6%	7,650	501	6.5%

（2011年3月よりセグメント利益は部門税引き前利益を表記）

- ✓ 食料品事業は重点自社製商品『JCイレブン』の販売強化、新販売チャネルへの取り組みにより売上高は前連結会計年度比597百万円増となったが、主要原材料のチーズ、小麦粉の原料価格高騰によりセグメント利益は同183百万円減となる。
- ✓ 外食事業（含む宅配部門）は東日本大震災による消費減少に伴い、売上げは前年対比で大きく減少。前年に資産除却債務を計上したことから、今期は大幅に改善。

2011年3月期　連結貸借対照表

（百万円）

	2011/3	構成比	2011/9	構成比	増減
流動資産	4,233	52.4%	4,294	51.6%	61
現預金	1,712	21.7%	1,572	18.9%	▲140
売上債権	1,754	20.9%	1,885	22.6%	131
棚卸資産	572	7.3%	610	7.3%	38
固定資産	4,114	47.6%	4,033	48.4%	▲81
有形固定資産	2,523	31.0%	2,409	28.9%	▲114
無形固定資産	64	1.0%	60	0.7%	▲4
投資その他の資産	1,525	15.4%	1,563	18.3%	0
資産合計	8,347	100.0%	8,328	100.0%	▲19
流動負債	3,012	44.0%	2,917	35.0%	▲95
固定負債	2,806	27.0%	2,785	33.4%	▲21
負債合計	5,818	71.0%	5,702	68.5%	▲116
純資産合計	2,529	29.0%	2,625	31.5%	96
負債・純資産合計	8,347	100.0%	8,328	100.0%	▲19

- ✓ 当連結第２四半期総資産は83億28百万円となり、前会計年度末比19百万円の減少。
- ✓ 負債合計は57億2百万円と前会計年度末比1億16百万円の減少。これは主に、短期借入金が減少したこと等による。
- ✓ 純資産合計は26億25百万円となり、前会計年度末比96百万円の増加。自己資本比率は31%に改善。

キャッシュ・フロー推移

（百万円）

	2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2011/9
営業キャッシュ・フロー	▲224	139	156	111	▲88
投資キャッシュ・フロー	▲64	▲86	152	▲94	▲47
財務キャッシュ・フロー	185	▲531	▲334	▲242	▲2

フリーキャッシュ・フローの推移

主な増減要因

営業CF

- ✓ 仕入債務の減少（−）
- ✓ 法人税等の支払額（−）

投資CF

- ✓ 新ブランド出店（−）
- ✓ 敷金、保証金の回収（+）

財務CF

- ✓ 自己株式の減額（−）

食料品事業　販売先状況

販売先別売上高の推移

業務用の内訳の推移

- ✓ 市販は、店頭『深堀』活動（デモンストレーション販売等）の効果による売上増
- ✓ 業務用は、販売アイテムの絞り込みの影響による減少
- ✓ 業務用については、一部業態向けが前年を下回るも、ホテル・レストラン等他業態への販売が伸びた

2011年9月期　外食事業　主要ブランド別業績

店舗名	2010/9					2011/9				
	一番どり	京鳥	牛傳	燦鶏	鯛焼き※	一番どり	京鳥	牛傳	燦鶏	鯛焼き※
売上高　（百万円）	676	339	75	446	670	661	330	67	390	600
店舗数　（店）	37	17	4	13	50	35	17	4	11	45
（__直営）　（店）	25	17	4	12	14	25	17	4	10	14
（__FC）　（店）	12	0	0	1	36	10	0	0	1	31
（__出店）　（店）	0	0	0	0	4	0	0	0	0	3
（__退店）　（店）	2	0	0	2	2	1	1	0	0	3

※ゑびす黄金鯛焼き本舗、おめで鯛焼き本舗、夢ある街のたいやき屋さんを合算
※「やくも八景」は燦鶏に含む

出店店舗

鯛焼き　3店舗
Yagura　1店舗（新ブランド）

退店店舗

一番どり　1店舗
京鳥　1店舗

2011年3月期　宅配部門業績

※宅配洋食は宅配中華に含む
※出退店情報は2011年9月期実績

店舗名		2010/9			2011/9		
		宅配中華	宅配弁当	宅配寿司	宅配中華	宅配弁当	宅配寿司
売上高	（百万円）	578	298	179	483	282	135
店舗数	（店）	21	6	5	18	6	5
（__直営）	（店）	13	5	5	13	6	0
（__FC）	（店）	4	0	0	4	0	4
（__出店）	（店）	1	1	0	1	0	0
（__退店）	（店）	3	0	0	0	0	1
注文件数合計	（件）	221,558	41,717	30,781	185,828	43,457	24,295
注文単価	（円/人）	2,609	7,154	5,806	2,600	6,498	5,572

出店店舗

上海エクスプレス 1店舗

退店店舗

寿司処菱膳　1店舗

業態別・ブランド別売上高構成の推移（連結）

- ✓ 食料品事業部、主要レストラン事業で連結売上高の7割以上を構成
- ✓ 外食事業部門の不採算店舗の閉鎖を進めていることから、食料品事業部門の売上げ構成比率が増大

Ⅱ．今期の見通しについて

2012年3月期の見通し

（百万円）

	2011/3	構成比	2012/3 期初計画値	構成比	前期比（%）
売上高	16,537	100.0%	16,000	100.0%	96.7%
営業利益	623	3.7%	600	3.8%	96.3%
経常利益	558	3.3%	500	3.1%	89.5%
当期純利益	143	0.8%	250	1.6%	174.8%
1株当たり利益（円）	18.01	－	31.42	―	－

- ✓ 2012年度は、東日本大震災に伴う消費落ち込みから低調なスタートを切ったものの、夏場以降は徐々に回復基調がみられる。小麦粉などの原材料価格の変動、消費者の節約ムードは依然強く、引き続き厳しい経営環境が予測される。食料品事業部、外食事業部共に外部環境の変化に備えた対応力のある事業ポートフォリオの構築を目指し、当期純利益250百万円（前年比175%）を見込む。
- ✓ 今期は、前年対比で売上げは減少するものの、収益性・効率性・安全性のバランスを考慮しつつ、ROA7%を目指す。

Ⅲ．会社概要と経営戦略

会社概要

- 社名　株式会社ジェーシー・コムサ
- 本社　東京都渋谷区恵比寿南1-15-1
- 設立　1964年（昭和39年）11月19日
- 資本金　8億2,381万円
- 売上高　165億37百万円（2011年3月期）
- 発行済株式数　8,477,890株
- 従業員数　連結324名　単体226名
- 事業内容　食料品の製造・加工及び販売、外食産業、その他
- 食料品事業（ピザ関連事業）
- 営業所　東日本支店　全国市販グループ（東京都稲城市）
  名古屋支店(名古屋市東区)
  大阪支店　（大阪市淀川区）
  九州支店　（福岡県古賀市）
- 自社工場　多摩工場（東京都稲城市）
  千葉工場（千葉県成田市）
  茨木工場（大阪府茨木市）
  九州工場（福岡県古賀市）
- 子（孫）会社　株式会社ファンシーコーポレーション
  株式会社ベネフィットデリバリー
  株式会社ビーデリサービス

沿革

（株）ジェーシー・フーズネット

1964 （株）ジェーアンドシーカンパニー設立
米国から冷凍ピザ輸入販売を開始

1965 目黒工場建設　ピザ自社製造を開始

1969 九州工場建設　ピザの全国販売開始

1981 （株）ジェーシー・フーズに商号変更

1982 東京工場建設　ピザの量産体制を確立

1985 宅配ピザ「ドミノピザ」に食材供給開始
（株）ジェー・シー・シー設立（三菱商事（株）との合弁）
チーズの加工製造を開始

1993 日本証券業協会に店頭登録銘柄として登録

1996 デルソーレブランドで販売開始

1997 多摩工場新設

（株）コムサネット

1980 日本ケンタッキー・フライド・チキン（株）（略KFCJ）が（株）インターナショナル・プロセス・フーズを設立
KFCJ向けスモークチキン製造受託開始
KFCJ直営店「京鳥」1号店「下高井戸店」開店

1988 KFCJから「京鳥」の営業譲渡
外食事業を開始

1993 新規事業串焼き処「一番どり」1号店を「新小岩駅前店」に開店

食料品事業

（株）ジェーシー・コムサ

2003 （株）ジェーシー・フーズネットと（株）コムサネット合併、
（株）ジェーシー・コムサ設立
（株）ファンシーコーポレーションを子会社化

2004 「ISO9001：2000」の認証を登録
日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に上場

2005 多摩工場スペシャリティブレッド（エスニックブレッドを含む）用新ライン増設

2006 （株）ファンシーコーポレーションが（株）ほのぼの運動を設立

2009 （株）ビーデリサービス設立

2010 新ブランド「やくも八景」コレット・マーレみなとみらい店オープン
事業開発本部設立（海外事業への足場づくり）

2011 海外初のFC店舗「燦鶏台湾店」が7月にオープン予定

2011 新ブランド串焼・炭火焼肉「Yagura」築地松竹ビル店オープン

外食事業

ジェーシー・コムサグループ概要

“Good for the community”　日本人の食生活を豊かに創造する「食と生活の発想企業」

JC COMSA Corp.

直轄管理

100%子会社

デルソーレ DEL SOLE

一番どり
HARVESTER
京島
牛傳
黄金鯛焼き
串焼・炭火焼肉 Yagura

株式会社ファンシーコーポレーション
博多とり味 鳥福
天狗茶屋
夢ある街のたいやき屋さん
おめで鯛焼き本舗
PoPoCaMaMa
やくも八景

株式会社ベネフィットデリバリー
B-Deli
上海エクスプレス
NY.NY
菱膳
菱膳
円山

宅配部門

食良品事業

外食事業

ジェーシー・コムサグループの基本方針

成長型事業ポートフォリオを活かした
新たなビジネスチャンスの追求

アジアを視野に入れた新たな収益機会の捕捉

各事業の持続的成長を視野に入れた、斬新な施策の実践

食品事業

- “小麦ごはん”の浸透による販路拡大
- 生産/物流/販売の一貫管理体制による業務の効率運営
- 「デルソーレ」ブランドの強化

外食事業

- 明確なコンセプトによる選別的事業拡大
- 成功モデルを活かしたFC戦略の強化
- 宅配事業の収益モデルの確立

Ⅳ．事業別企業紹介

食品事業の主要商品について（市販商品）

当社の商品は、「デルソーレ」ブランドで百貨店、大手スーパーなどの店頭に並んでいます。
手作り感のある商品を数多く取り揃えております。

■市販用新製品のご案内（2011年秋・冬商品）

日本のピザのパイオニアである当社の2011年春・夏商品、および秋・冬商品をご紹介いたします。「安全・安心」の国内自社工場で、常に時代を先取りした商品をプロデュースしております。

ボジョレーやクリスマスにピッタリ！

■デルソーレ　イタリアンピザ「マルゲリータビアンカ」

パリッともちもちのナポリ風クラスト使用の白いマルゲリータ。ホワイトソース、セミドライトマト、グラナパダーノ、バジルをトッピングした、ちょっとラグジュアリーなピザ。
希望小売価格￥480

■デルソーレ　ちょっと贅沢なピザ「マルゲリータ」

パリッともちもちの大型24センチクラストに、オランダコーダチーズ、ステッペンチーズ、イタリア産スライスモッツァレラチーズ、セミドライトマト、ブラックオリーブ、グラナパダーノ粉、バジルをトッピングしたちょっと贅沢なピザ。
希望小売価格￥780

“和風ピザ”ブーム到来？

■デルソーレ 「お好み焼き風ピザ」

サクッと口どけのよいクラストに、マヨネーズ風味のお好み焼きソース、揚げ玉、紅しょうが、ねぎ、のりをトッピングした、お好み焼き風和風ピザ。
希望小売価￥348

食品事業 “小麦ごはん”キャンペーン

ピザを含むエスニックブレッド全般を“小麦ごはん”とし、つつむ、はさむ、まく、のせる・・・

といった簡単クッキングの提案でプロモーション展開をしています。

外食事業のブランド展開について

「串焼処　一番どり」(ジェーシー・コムサ)

素材の持ち味を活かしきる天然塩や有機丸大豆醤油など、全ての食材をプロの目で吟味。串焼きをはじめとした定番ﾒﾆｭｰはもちろん、和の食材を巧みに使い、季節ごとに旬の味とお酒を楽しめるように提案しています。

「京鳥」(ジェーシー・コムサ)

ハーブで育てられた国内産の厳選されたひなどりと、ひとつひとつ吟味された季節の野菜を丹精こめた天然塩と秘伝のタレで焼き上げました。全国の有名百貨店で取扱っており、串焼きの旨みをご家庭やパーティでご賞味いただけます。

「郷どり　燦鶏」(ファンシー・コーポレーション)

新感覚の和み空間は、黒を基調とした大人のための隠れ家風ダイニング。JAS認定地鶏の「阿波尾鶏」のおいしさを十分に引き出した串焼きと鶏料理の数々と旬の逸品料理を堪能できます。

「牛傳」(ジェーシー・コムサ)

真に美味なる料理は健康をになう食材から。牛傳ではこの基本に徹底してこだわりました。茶室を思わせる和み空間で大切な人と過ごすくつろぎの大人の時間。指定生産者が育てた山形牛を中心とした国内黒毛和牛種を中心に、全てをプロが吟味した逸品です。

外食事業のブランド展開について

「ハーベスター八雲」（ジェーシー・コムサ）

豊かな自然がいきづく農業と漁業の町、北海道八雲町。この豊かな大地に「食」の原点を学び、ほんもののおいしさを研究しています。絶景のパノラマレストランでは地元北海道で収穫された新鮮な食材を使い、季節感あふれる料理を提供しています。

「ポポラマーマ」（ファンシー・コーポレーション）

ゆであげ生パスタ
ポポラマーマ

生パスタを中心としたカジュアルレストラン。「高品質でおいしいパスタを安く、早く出す」をコンセプトに、100%デュラムセモリナ粉使用の生麺を採用し、50種類以上のパスタを身近なものとして提供しています。また、ピッツァ、サラダ、アンティパスト、デザート等も充実。

「やくも八景」

当社で運営する「ハーベスター八雲」のある北海道二海郡八雲町。日本で唯一太平洋と日本海に隣接する町です。この地の豊富な食材から『鶏』『牛』『豚』『馬』と『春・夏・秋・冬』の四季、『海』と『山』とを感じて頂ける逸品料理でもてなす・・・それが『やくも八景』

大人の空間で、「カジュアルな串焼」から「ハイクラスの炭火焼肉」まで

串焼・炭火焼肉『Yagura』が東銀座にオープン！

食材にこだわり、シーンにこだわり、料理にこだわる新コンセプト

店名：串焼・炭火焼肉Yagura築地松竹ビル店
所在地：東京都中央区築地１－１３－１築地松竹ビル2階
電話：03-6226-5545
営業時間：ランチ　11:30－15:00、ディナー17:00－23:00

鯛焼き事業展開について

■ほのぼのたい焼き店舗のご案内

「夢ある街のたいやき屋さん」「おめで鯛焼き本舗」「ゑびす黄金鯛焼き本舗の3ブランド45店舗展開中（9月末現在）

「ほのぼのお好み鯛焼き本舗」こだわりの鯛焼きをご紹介。国産小豆100%を使ったつぶあん、牛乳と卵がたっぷりのふんわりカスタード、キャベツたっぷりお好み鯛焼きなど、おいしくて思わず心が和む鯛焼きばかりです。

宅配事業のブランド展開について

「お客様に感動と喜びをサービス」する。その理念のもと、中華・洋食・和食・寿司のあらゆるジャンルの本格料理をご自宅やオフィスに宅配する事業を展開。会議、ご会席、法事、パーティ、イベント、ロケ弁当等さまざまなシチュエーションに対応できる豊富なメニューが最大の魅力。

宅配中華「上海エクスプレス」

味と素材に徹底的にこだわり、ご注文を頂いてから本場・上海料理人が鍋を振る、出来立て本格手づくり宅配中華

スープと麺を別々にお持ちします。
だからスープは熱々

宅配事業のブランド展開について

和・洋・中・寿司、あらゆるジャンルの料理を宅配。
ご家庭にオフィスに専門店の本格料理をお届けいたします。

宅配弁当「菱膳」

菱膳のお弁当は、四季が織り成す豊かな日本の旬の味に手づくりのまごころを込めてひとつひとつ丁寧に詰め合わせています。
四季ごとにプロデュースされる新作弁当は味わうごとに旬のおいしさを感じていただけるよう創意工夫をしています。
お客様に飽きられないこと、それが菱膳の想いです。

宅配寿司「寿司処　菱膳」

私たちはお寿司をふんわりとにぎります。それはデリバリーを知り尽くした寿司処菱膳ならではの技なのです。
ふんわりとにぎったお寿司はネタの重みで、お客様のもとに届く頃合にちょうどしっくりとくるようになっています。
それは、まさに握りたてのおいしさ。お客様が召し上がるその瞬間を、一番の食べ頃にしたい！　私たちの想いが詰まったこだわりの握りです。

『松花堂 円山』本店の会席御膳は、
日本料理の正式な膳立てである本膳料理が基本。
厳しい修業をした職人のみが織り成す美しい匠の技から生まれた彩り美しい会席御膳は他にない贅沢な世界です。
調理過程は仕込から盛り付けまですべて板前の手づくりです。

ニューヨーク・ニューヨークではお客様にできたてのおいしさを味わっていただくために、高温のオーブンでじっくりと調理しています。

Ⅴ．CSR活動について

ジェーシー・コムサグループの社会貢献活動

ほのぼの運動とは

- ジェーシー・コムサグループが展開している社会貢献を含むプログラムで、「ほのぼのお好み鯛焼き本舗」の「夢ある街のたいやき屋さん」「おめで鯛焼き本舗」「黄金鯛焼き本舗」の各店舗とほのぼの運動協賛企業により構成され、私たち一人一人が、自分や仲間や社会に対し積極的に働きかけることにより、ほのぼのとした夢ある社会、そして住みやすい環境づくりを実現していく運動です。

■ほのぼのお好み鯛焼き本舗:

「おめで鯛焼き本舗」28店舗

「夢ある街のたいやき屋さん」17店舗

「ゑびす黄金鯛焼き本舗」3店舗

■協賛企業:

ブルドックソース、大東製糖、日東富士製粉、

アグリシステム、日吉、喜屋草間商店、

小学館集英社プロダクション

ほのぼの運動の活動趣意書

一、 私たちはほのぼのお好み鯛焼き本舗の運営、ほのぼの運動の活動を通じ、地域コミュニティにとって喜びと幸せになることを目指します。

一、 私たちは地域のホットスペースになる店作りに励み、地域コミュニティと連携し、他人を思いやるほのぼのとした社会環境作りに努めます。

一、 私たちは売上げの一部を社会還元し、社会貢献を果たすと同時に、加盟するパートナー全員が傍楽（はたらく）よろこびを感じられる新しい価値観の創造を目指します。

一、 私たちは国産の食材、手作り、本物のものづくりにこだわり、日本の心を伝えていきます。

一、 私たちは女性の社会進出、シニア世代・ハンディキャップの起業・就業の機会を創出し、ゆとりと生き甲斐のある自立を応援します。

本資料のお取り扱い上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及又は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。